

A faint, light gray world map is visible in the background, centered on the Atlantic Ocean. The map shows the continents of North America, South America, Europe, Africa, Asia, and Australia.

# *zLog* 令和Edition

## V2.9.7.0

# RELEASE NOTE

2025/11/09  
JR8PPG

# フィードバック時のお願い（ML参加者向け）

- ・ 不具合は再現手順を具体的に連絡して下さい。
- ・ 改善要望は具体的に「こう言う文言ならわかりやすい」とか「ここがこう言う操作なら使い勝手が良い」と案を出してもらえると助かります。
- ・ フィードバックはzlog-reiwa@cq-test.netへ

zLog令和Edition 2.9.7.x

バージョン 2.9.6.1からの修正内容です。

※前回から変更のあったページは**UPDATE**の表記があります

# バージョン2.9.7.Xでの主な変更点

- バンドスコープの改良
- Z-Server連携の不具合修正
- 不具合修正

#869

## PacketCluster: 自動再接続時に自動ログインしないことがある

- PacketCluster接続時に何かの原因で接続が切れた場合、自動で再接続しますが、この際に自動ログインしないことがあるとの報告がありました。
- 明確にこれが原因というものは見つかっていないのですが、接続後に自動ログインを行うタイミングを少し変更したところ、改善したと報告があったものです。

#870

## WinKeyer: WPM変更シーケンスがあるとCWKeyboardでハングアップ

- zLogのWinKeyer対応機能では、CWKeyboardが送信電文内のWPM変更シーケンス（¥+n ~ ¥-n）に未対応だったため、同シーケンスが入った電文を送信しようとするとう無応答になり操作できなくなる不具合があります。  
具体的には同シーケンスを登録したFキー押下で発生する。
- メインウィンドウはWPM変更シーケンスに対応しているものの、数回に一度は次のキーイング操作ができなくなる不具合があります。
- 上記2点について改修を行いました。

## BUG FIX

#872

### Z-Link: 受信でデータ落ちが発生する

- マージ処理など大量データの受信でデータ落ちが発生することが判明したので修正を行いました。
- V2.9.6.1でZ-Serverのセキュアモードの対応を行った内容に不具合があったものです。

## #873

### Z-Link: VFO操作時にFREQコマンドを送出している

- Z-Server接続時、ICOMのトランシーブやKENWOODのAuto Information 使用時、VFO操作を行うと周波数情報が送られてくるのですが、その度にZ-Serverへ運用周波数を通知するFREQコマンドを送信しているということが判明しました。
- そのため、かなり頻繁にFREQコマンドが送られるため、#872での受信データ落ちの原因の1つでもあったものです。
- 上記を解消するために、FREQコマンドは前回送信時刻より1秒経過しないと送信しないようにしました。



## #874

### Z-Link: locked対策

- Z-Server接続時は、QSOを編集する際に他のPCへLOCKコマンドが送信され受信したPCでは該当QSOを編集不可になります。編集が終わるとUNLOCKコマンドが送信されます。
- この時にローカル側で保存すると、LOCKフラグもファイルに保存してしまい、次にファイルを開いた際に解除できなくなる問題があります。
- 上記の問題を解消するために、ファイルへはLOCKフラグは保存しないように修正しました。

## BUG FIX

#875

### バンドスコープの表示が乱れる

- 周波数順表示にしているのに、時折周波数順に表示されないことがあるとの報告があったため、現象確認の上、修正を行いました。
- また、[周波数][時間]ボタンが前回終了時の状態を記憶していないとの報告もあったため、こちらも修正を行いました。

## BUG FIX

#876

### zLog CSVが文字化けする

- zLog CSVでの出力時、UTF-8で出力しますが、Memo欄に漢字を入力されている場合、入力内容だけShift-JISで出力されており文字化けとなっていた物を修正しました。

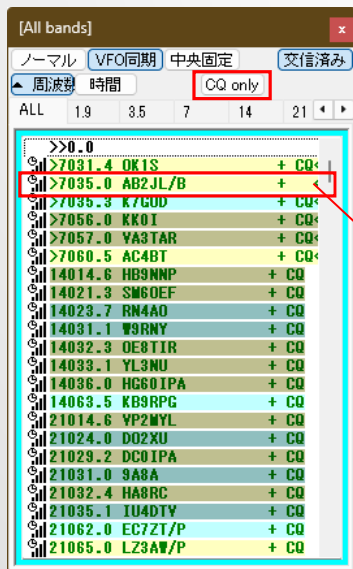
# Improvement

## #877

### バンドスコープ: CQのみの表示がしたい

- CQのみを表示するか、全てを表示するか切り替え可能にしました。
- また、現在バンドを表す記号が">>"だと、現在周波数と同じで紛らわしいので">"に変更しました。

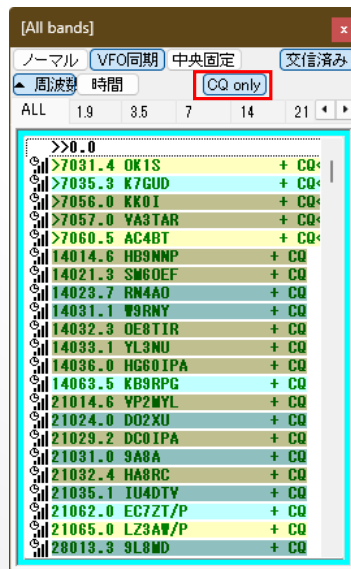
全部を表示



周波数	時間	バンド	モード
>>0.0			
>7031.4		OK1S	+ CQ
>7035.0		AB2JL/B	+ CQ
>7035.3		K7GUD	+ CQ
>7056.0		KK0I	+ CQ
>7057.0		YA3TAR	+ CQ
>7060.5		AC4BT	+ CQ
14014.6		HB9NMP	+ CQ
14021.3		SM6OEF	+ CQ
14023.7		RN4AO	+ CQ
14031.1		W9RNY	+ CQ
14032.3		OE8TIR	+ CQ
14033.1		YL3NU	+ CQ
14036.0		HG60IPA	+ CQ
14063.5		KB9RPG	+ CQ
21014.6		VP2MYL	+ CQ
21024.0		DO2XU	+ CQ
21029.2		DC0IPA	+ CQ
21031.0		9A8A	+ CQ
21032.4		HA8RC	+ CQ
21035.1		IU4DTY	+ CQ
21062.0		EC7ZT/P	+ CQ
21065.0		LZ3AW/P	+ CQ

CQではない  
スポット

CQのみ表示



周波数	時間	バンド	モード
>>0.0			
>7031.4		OK1S	+ CQ
>7035.3		K7GUD	+ CQ
>7056.0		KK0I	+ CQ
>7057.0		YA3TAR	+ CQ
>7060.5		AC4BT	+ CQ
14014.6		HB9NMP	+ CQ
14021.3		SM6OEF	+ CQ
14023.7		RN4AO	+ CQ
14031.1		W9RNY	+ CQ
14032.3		OE8TIR	+ CQ
14033.1		YL3NU	+ CQ
14036.0		HG60IPA	+ CQ
14063.5		KB9RPG	+ CQ
21014.6		VP2MYL	+ CQ
21024.0		DO2XU	+ CQ
21029.2		DC0IPA	+ CQ
21031.0		9A8A	+ CQ
21032.4		HA8RC	+ CQ
21035.1		IU4DTY	+ CQ
21062.0		EC7ZT/P	+ CQ
21065.0		LZ3AW/P	+ CQ
28013.3		9L8MD	+ CQ

#878

## 2.4Gのバンドプラン修正

- 2025年7月17日施行のバンドプランによると、全電波形式が2425MHzからなので、FM: 2425000～2450000としました。
- [https://www.jarl.org/Japanese/A\\_Shiryo/A-3\\_Band\\_Plan/bandplan20250717.pdf](https://www.jarl.org/Japanese/A_Shiryo/A-3_Band_Plan/bandplan20250717.pdf)

## #879

### JARL E-LOG R2.1のヘッダー部修正

#### ➤ zLog現状

DATE(JST)	TIME	BAND	MODE	CALLSIGN	SENTNo	RCVNo
-----------	------	------	------	----------	--------	-------

#### ➤ JARLサイト ([https://www.jarl.org/Japanese/1\\_Tanoshimo/1-1\\_Contest/logformat.html](https://www.jarl.org/Japanese/1_Tanoshimo/1-1_Contest/logformat.html))

DATE(JST)	TIME	BAND	MODE	CALLSIGN	SENTNo	RCVDNo
-----------	------	------	------	----------	--------	--------

- となっており、"RCVDNo"とするところが"RCVNo"となっているので修正する。

## BUG FIX

#880

zLog TELNET: ローカルエコーをONにしても効かない

- ローカルエコーをONにしても、作りかけだったようで全く動作しない状態でした。

## #881

## JARL E-LOG R2.1にマルチと得点を追加して欲しい

- JARLのログシート任意となっているマルチ数と得点を標準で出力するように変更しました。
- TX#は2TX部門で必要となるので初期値はOFFとしてあります。
- また、Multi欄が空の場合は“-”を出力するようになりました。

☐ TX#を追加2TXの場合に  
ONにする

標準で出力

## 出力例

&lt;LOGSHEET TYPE="ZLOG"&gt;

DATE (JST)	TIME	BAND	MODE	CALLSIGN	SENTNo	RCVDNo	Multi	Points
2025-10-11	21:01	7	SSB	JK1FCX	59 010103H	59 1207M	1207	1
2025-10-11	21:01	7	SSB	JA3QBY	59 010103H	59 2509M	2509	1
2025-10-11	21:02	7	SSB	JA6NQC	59 010103H	59 4501H	4501	1
2025-10-11	21:03	7	SSB	JH4NHF	59 010103H	59 3308M	3308	1

</LOGSHEET>



# BUG FIX

## #883

### JARL E-LOG R1.0 で 6 文字以上の N R 対応

- 旧zLogと動きが異なるとの指摘。
- 現状  
N R が 6 文字以上だった場合、6 文字固定で残りをカットしてしまうのでMulti 欄では少々問題がある。
- 修正  
N R に限らず各項目が指定の長さ以上の場合は、カットするのでは無くてスペースを 1 文字付加するのみとする。その行は全体の長さが変わってしまうが、仕方無いものとする。

Date	Time	Callsign	RSTs	ExSent	RSTr	ExRcvd	Mult	Mult2	MHz	Mode	Pt	Memo
2025/11/07	21:30	JR8PPG	599	010103	599	0070846	007084	-	7	CW	0	
2025/11/07	21:30	JR8PPG	599	010103	599	0070846	0070846	-	7	CW	0	

現状: はみ出るケース

修正後

## BUG FIX

#886

### プラグイン使用時の不具合

- プラグインを使用するCFGファイル内に、DATファイル指定があるが実際のDATファイルが存在しない場合、run time errorが発生する不具合を修正しました。  
(東海マラソンコンテストで判明)

## その他不具合修正等一覧

- #889 「新しいコンテスト」メニューでの不具合